2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月４日

上場会社名　　ヒロセ電機株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　6806　　https://www.hirose.com/corporate/ja/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）鎌形 伸
問合せ先責任者　（役職名）ファイナンス部長　　（氏名）山岡 正和　　ＴＥＬ　045-620-7410

半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年12月１日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	128,098	25.6	28,725	40.4	29,576	33.8	17,905	15.3	17,905	15.3	29,600	34.7
2026年３月期中間期	102,025	7.9	20,461	△7.9	22,101	△7.3	15,523	△11.5	15,523	△11.5	21,979	66.3

	基本的１株当たり中間利益	希薄化後１株当たり中間利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	548.04	548.04
2026年３月期中間期	459.37	459.37

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	443,699	384,906	384,906	86.7
2026年３月期	431,177	378,075	378,075	87.7

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	245.00	－	260.00	505.00
2027年３月期	－	260.00			
2027年３月期（予想）			－	260.00	520.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	18.3	50,000	16.3	53,000	13.7	35,000	5.6	1,069.63

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	34,530,435株	2026年３月期	35,693,969株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	2,373,050株	2026年３月期	2,972,750株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	32,670,428株	2026年３月期中間期	33,791,931株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2026年11月５日（木）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をオンラインで開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、当日当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．要約中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）要約中間連結財政状態計算書 …… 4
（２）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）要約中間連結持分変動計算書 …… 8
（４）要約中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（セグメント情報） …… 9
（重要な後発事象） …… 10

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における経営環境は、中東情勢をはじめとした地政学リスクの長期化など先行き不透明な状況が継続する一方で、活発なAI関連投資を背景に半導体、データセンター向けを中心とした設備投資需要が拡大し、電子部品の需要は産業用機器向けを中心に堅調に推移しました。

地域別では、日本国内は活発な半導体需要を受けて関連産業の生産・設備投資を中心に底堅く推移しました。米国では旺盛なAI関連需要が設備投資をけん引し景気を下支えしました。欧州経済は、消費及び生産の伸びが限定的で、緩やかな回復に留まりました。中国は輸出が好調に推移したものの内需の回復が鈍く、景気は力強さを欠く状況が続きました。

このような環境のもと、当社グループにおける当中間連結会計期間においては、半導体、データセンター関連を中心とした設備投資需要の拡大を背景に、産業用機器向けコネクタの売上が幅広い用途及び地域で増加し、業績をけん引しました。また、通信インフラ機器向けも好調に推移したほか、ヒロセSERの半導体検査装置向け製品の売上も生産設備の増強とともに順調に拡大しました。加えて、自動車用機器向けは、自動車市場全体の成長が鈍化する中でも新製品の立ち上がりや、当社製品の顧客での車種展開の進展等が寄与し、各地域で売上が着実に伸長しました。その結果、当中間連結会計期間の売上収益は1,280億98百万円（前年同期比25.6%増）、営業利益は287億25百万円（同40.4%増）、親会社の所有者に帰属する中間利益は179億５百万円（同15.3%増）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

[多極コネクタ]

当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板）用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主としてスマートフォン、タブレットPC、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当中間連結会計期間は、売上収益は1,118億44百万円（前年同期比23.9%増）、営業利益は248億78百万円（同40.3%増）となりました。

[同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にスマートフォンやパソコンなどの無線LANやBluetooth通信のアンテナ接続や自動車でのGPSアンテナ接続として、また無線通信装置や電子計測器の高周波信号接続として使用されるコネクタであります。なお、光コネクタ、同軸スイッチもこの中に含んでおります。

当中間連結会計期間は、売上収益は106億91百万円（前年同期比22.1%増）、営業利益は31億31百万円（同16.1%増）となりました。

[その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として、半導体テスト製品、センサー及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

当中間連結会計期間は、売上収益は55億63百万円（前年同期比86.2%増）、営業利益は７億16百万円（同18.6倍）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の資産合計は、営業債権及びその他の債権の増加などにより前連結会計年度末に比べ125億21百万円増加して、4,436億99百万円となりました。負債合計はその他の流動負債や繰延税金負債の増加などにより56億91百万円増加して587億93百万円となりました。また、資本合計は中間利益の計上などにより68億30百万円増加して3,849億６百万円となりました。この結果、親会社所有者帰属持分比率は86.7%となり、前連結会計年度末と比べて1.0%減少しました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、2026年８月４日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

また、配当予想につきましても変更はありません。

２．要約中間連結財務諸表及び主な注記

（１）要約中間連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	87,335	90,361
営業債権及びその他の債権	49,871	58,389
棚卸資産	30,193	36,237
その他の金融資産	57,594	44,821
その他の流動資産	8,800	6,897
流動資産合計	233,793	236,705
非流動資産		
有形固定資産	90,360	95,459
使用権資産	5,912	5,995
無形資産	7,730	8,389
その他の金融資産	86,806	90,388
繰延税金資産	2,788	2,918
退職給付に係る資産	2,779	2,759
その他の非流動資産	1,009	1,086
非流動資産合計	197,384	206,994
資産合計	431,177	443,699

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	16,747	17,361
リース負債	1,046	987
その他の金融負債	1,181	97
未払法人所得税	6,473	7,915
その他の流動負債	7,354	10,039
流動負債合計	32,801	36,399
非流動負債		
リース負債	5,179	5,335
その他の金融負債	101	69
退職給付に係る負債	433	422
繰延税金負債	13,445	14,918
その他の非流動負債	1,143	1,650
非流動負債合計	20,301	22,394
負債合計	53,102	58,793
資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	11,462	11,473
利益剰余金	364,932	355,558
自己株式	△47,774	△43,276
その他の資本の構成要素	40,051	51,747
親会社の所有者に帰属する持分合計	378,075	384,906
資本合計	378,075	384,906
負債及び資本合計	431,177	443,699

（２）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

（要約中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上収益	102,025	128,098
売上原価	59,109	74,444
売上総利益	42,916	53,654
販売費及び一般管理費	22,199	24,599
その他の収益	289	158
その他の費用	545	488
営業利益	20,461	28,725
金融収益	1,871	2,006
金融費用	231	1,155
税引前中間利益	22,101	29,576
法人所得税費用	6,578	11,671
中間利益	15,523	17,905
中間利益の帰属		
親会社の所有者	15,523	17,905
１株当たり中間利益		
基本的１株当たり中間利益（円）	459.37	548.04
希薄化後１株当たり中間利益（円）	459.37	548.04

（要約中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間利益	15,523	17,905
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品	529	1,564
純損益に振り替えられることのない項目合計	529	1,564
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	5,906	10,160
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する負債性金融商品	21	△29
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	5,927	10,131
税引後その他の包括利益合計	6,456	11,695
中間包括利益合計	21,979	29,600
中間包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	21,979	29,600

（３）要約中間連結持分変動計算書

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	資本合計
2025年４月１日残高	9,404	11,224	348,972	△27,462	28,009	370,147	370,147
中間利益			15,523			15,523	15,523
その他の包括利益					6,456	6,456	6,456
中間包括利益合計	－	－	15,523	－	6,456	21,979	21,979
剰余金の配当			△8,290			△8,290	△8,290
自己株式の取得		△0		△6,587		△6,587	△6,587
自己株式の処分		0				0	0
株式報酬取引		102		20		122	122
所有者との取引額等合計	－	102	△8,290	△6,567	－	△14,755	△14,755
2025年９月30日時点の残高	9,404	11,326	356,206	△34,030	34,465	377,371	377,371

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	資本合計
2026年４月１日残高	9,404	11,462	364,932	△47,774	40,051	378,075	378,075
中間利益			17,905			17,905	17,905
その他の包括利益					11,695	11,695	11,695
中間包括利益合計	－	－	17,905	－	11,695	29,600	29,600
剰余金の配当			△8,508			△8,508	△8,508
自己株式の取得		△5		△14,369		△14,373	△14,373
自己株式の消却		△18,774		18,774		－	－
株式報酬取引		20		92		112	112
利益剰余金への振替		18,770	△18,770			－	－
所有者との取引額等合計	－	11	△27,278	4,498	－	△22,769	△22,769
2026年９月30日時点の残高	9,404	11,473	355,558	△43,276	51,747	384,906	384,906

（４）要約中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にコネクタ等を生産・販売しており、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループはコネクタの形状を基礎とした製品別セグメントから構成されており、「多極コネクタ」及び「同軸コネクタ」の２つを事業セグメントおよび報告セグメントとしております。

「多極コネクタ」は、主として機器の外部に実装する丸形コネクタ及び角形コネクタと機器の内部に実装するリボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC（フレキシブル基板）用コネクタ、ナイロンコネクタがあります。

「同軸コネクタ」は、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、ここには光コネクタも含んでおります。

(2) 報告セグメント情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	要約中間連結財務諸表計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	90,283	8,754	99,037	2,988	102,025
収益合計	90,283	8,754	99,037	2,988	102,025
営業利益	17,726	2,696	20,422	39	20,461
金融収益	－	－	－	－	1,871
金融費用	－	－	－	－	231
税引前中間利益	－	－	－	－	22,101

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、半導体テスト製品、センサー及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益	16,830	38,738	17,725	28,732	102,025
連結売上収益に占める割合（%）	16.5	38.0	17.4	28.1	100.0

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	要約中間連結財務諸表計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	111,844	10,691	122,535	5,563	128,098
収益合計	111,844	10,691	122,535	5,563	128,098
営業利益	24,878	3,131	28,009	716	28,725
金融収益	－	－	－	－	2,006
金融費用	－	－	－	－	1,155
税引前中間利益	－	－	－	－	29,576

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、半導体テスト製品、センサー及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益	24,043	44,057	20,666	39,332	128,098
連結売上収益に占める割合（%）	18.8	34.4	16.1	30.7	100.0

（重要な後発事象）

該当事項はありません。